

令和 2年度 高松市施策評価表（元年度分）


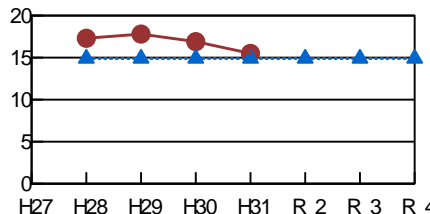
総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	総合評価	A	評価担当	局名	都市整備局
	政策	拠点性を発揮できる都市機能の充実				課・室名	住宅・まちづくり推進室
	施策	中心市街地の活性化				電話番号	087-839-2136


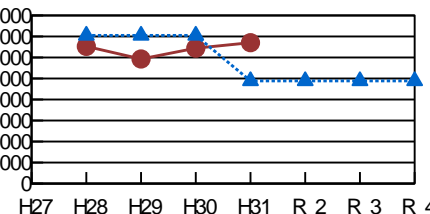
1 施策の目的


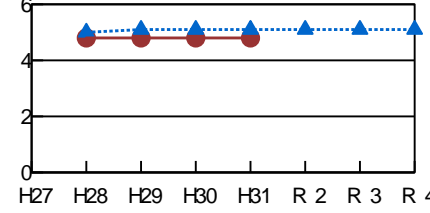
対象（誰、何を対象としているか）
高松市中心市街地

意図（どのような状態にしたいのか）
中心市街地の機能強化を図るとともに、魅力ある商業・業務空間の形成や、まちなか居住を促進する再開発等の事業を推進することにより、中心市街地の活性化を目指す。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			29年度	30年度	元年度	2年度	5年度	
成果指標	中央商店街の空き店舗率	%	17.8	16.9	15.5	14.9	14.9	 目標達成度 (達成度) 96.0% 28点
	成果状況 / 達成度評価 各商店街でイベント等の実施によるにぎわいの創出や空き店舗活用事業による店舗の出店誘致など、活性化に向けた様々な事業が行われることにより、改善は見られたが、令和元年度の空き店舗率は、目標値を下回る結果となった。		成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			29年度	30年度	元年度	2年度	5年度	
成果指標	中央商店街の歩行者通行量	人	118,567	128,854	134,083	97,721	97,721	 目標達成度 (達成度) 137.2% 30点
	成果状況 / 達成度評価 令和元年度の歩行者通行量は、瀬戸内国際芸術祭2019開催による観光客の増加や、各商店街のイベント等の実施によるにぎわいの創出など活性化に向けた様々な事業が継続的に行われていたため、目標値を上回る結果となった。		成果状況の推移 					

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			29年度	30年度	元年度	2年度	5年度	
成果指標	中心市街地の居住人口の割合	%	4.8	4.8	4.8	5.1	5.1	 目標達成度 (達成度) 94.1% 28点
	成果状況 / 達成度評価 前年度から270人減の20,383人とほぼ横ばいで、居住人口割合としても前年度と同様の4.8%であり、目標値の達成には至っていない。		成果状況の推移 					

3 市民満足度調査の状況

	29年度	30年度	元年度
満足度	35位 (20.0%)	47位 (19.0%)	42位 (23.1%)
不満度	6位 (27.3%)	7位 (24.7%)	5位 (27.8%)
重要度	31位 (64.8%)	37位 (60.7%)	39位 (66.4%)

